

美 いつまでも若々しく！ のヒミツをおしえます

第4回

垂れ下がった上まぶた

「最近、目尻が下がってきた…?」。今回は人の面差しを大きく変える「上まぶたの垂れ下がり」の解消についてご紹介。『よだ形成外科クリニック』は最新美容医療で、「自分をもっと好きになる」サポートをいたします。



院長 依田拓之

7年間の東京警察病院形成外科勤務を経て平成15年に日本形成外科学会認定専門医の資格を取得。美容外科クリニックで7年間院長を務めた後、平成22年によだ形成外科クリニックを開業。日本形成外科学会 (JSPRS)・日本美容外科学会 (JSAPS) 正会員

上まぶたに感じる老化

鏡に映る自分の顔に「なんだか目尻が下がってきたな」と感じる瞬間はありませんか？ 若い頃より表情がやさしくなった、で済むうちはまだいいのですが、そこからさらに状態が進むと目が小さく、三角形に。場合によっては、たるんだまぶたが視界をさえぎるようなケースも出てきます。

垂れ下がった上まぶたの解消について、これまではまぶたのキワにメスを入れ、余った皮をカットする手法が取られてきました。しかしこの場合くつきり二重になってしまうので、顔つきがかなり変わってしまうこともあります。そこで現在は「眉毛の下にメスを入れる」手法へと変わってきました。この場合だと目の印象を大きく変えず、自然にまぶたのたるみだけを解消することができま

髪の毛の生え際からのリフトも

もっと抜本的に上まぶたのたるみを解消する場合には、髪の毛の生え際にメスを入れる」という手法もあります。この場合、額の上の生え際に沿って切り口を作るので、より広い面積で持ち上げることになります。ある程度進んでしまったまぶたのたるみを、一気に解決したいケースにはこちらをおすすめする場合があります。

通常、その方のケースにもよりますが手術は局所麻酔で100分程度。抜糸までは1週間ほどで、お化粧ができるようになるまでは術後10日ほどです。

お顔の印象は目元が作る、といっても過言ではありません。イキイキとした目元を取り戻して、内側から輝くような表情を取り戻しましょう。



上まぶたが目尻から下がり、いわゆる「三角目」と呼ばれる状態に。眉下から余った皮膚を切り取ってリフトすることで、自然にたるみを解消できる※効果には個人差があります

•眉下リフト…20万円～(税別)

他メニューはホームページをご覧ください。



プライバシーが保てるように待合の個室も完備。安心して来院できる環境だ。



明るい雰囲気ながら落ち着いた院内。完全個室での診察なのでプライバシー面も安心。



よだ形成外科クリニック

形成外科・美容外科・美容皮膚科 YODA APS CLINIC



仙台市青葉区花京院 1-1-6 Ever-i 仙台駅前 2F ☎022-266-1120 (完全予約制)

診療科目 / 形成外科・美容外科・美容皮膚科

受付時間 (土日診療) / ●9:30~12:30, 14:00~18:30 ●土・日曜9:30~17:30 休日 / 水曜、第1・3・5日曜、祝日